

# 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

## 【様式集】

### ◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 8名

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	3	3	0	8

## 前回の改善計画

取組みの結果について記入すること

- ・ 24時間シート活用の為に分析を行い具体的な支援へと繋げる。
- ・ フェイスシートの充実を図り全員が共有できるものにする。

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 新規利用の際 24時間シートを活用しているが、記入のみで分析ができていない。
- ・ フェイスシートが全員確認し共有できているかは疑問がある。
- ・ 24時間シートに記録し生活リズム等を把握し必要な支援へと繋がれている。
- ・ フェイスシートを事前に目を通すことで把握できた。
- ・ 情報を共有することで安全かつ櫃の高いサービスの提供に全員が繋がれている。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	5	1	1	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	7	1	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	8	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	6	2	0	8

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 申し送り時に職員間で情報共有し個別ノートの読み上げで再確認している。
- ・ 利用開始前に情報を取り入れることにより生活における解決すべき課題や希望を把握することができた。
- ・ 24時間シートの活用は定着できている。

## できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 利用開始前のミーティング等で話せていない。
- ・ 利用者様とゆっくり会話する時間が持てない。
- ・ ご家族との関係づくり信頼関係の構築に努めているが、苦手な面もあり、それらから目を背けているときもあるかもしれない。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・ 利用開始月のカンファレンスにて24時間シートの分析を行いケアに繋げる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	2	3	2	8

前回の改善計画	
・カンファレンスの内容を後3日間しっかりと申し送る。 ・生活記録記載内容をより細かくすることによりより次のモニタリングやプランに反映させご利用者のニーズにしっかりとより添えられるようにする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
取り組みの結果について記入すること	
・生活記録以外細かく記載できていない。 ・生活記録については定型文化している。 ・カンファレンス内容はしっかりと把握できているし申し送りもしっかりとできている。 ・利用者様の解決すべき課題にしっかりと取り組んでいる。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	3	4	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	2	5	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	4	1	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	3	4	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月の職員会での利用者カンファレンスにて目標や「～したい。」について今後生かせる対応などを話し合いケアに繋げるようにしている。 ・カンファレンスは月に1回行えている。カンファレンスにおける振り返りもできている。 ・利用者様の目標やモニタリング等を通して理解できていると思う。 ・実際にかかわりを意識してかかわりを持つことにより利用者様のお気持ちを理解するよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の目標を把握できておらず目指した目標のかかわりができていない。 ・日々の業務に追われ利用者様とゆっくり話関わる時間を持っていない。 ・担当の利用者様以外モニタリングやプランの把握はできていないことが多い。 ・ミーティング時に意見の相違があった場合急に発言が少なくなることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・生活記録に小さな気づきでも変化があれば記載する。 ・ケアプランに沿ったケアを行い利用者様のニーズにしっかりとより添えられるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月

3. 日常生活の支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	3	2	8

前回の改善計画	
・職員会時のカンファレンス等で「以前の暮らし方」を10個以上確認できるよう他の職員とも話し合い全職員で共有できるようにする。 ・個別申し送りを各自がしっかりと確認しケアに反映していけるようにする。	
前回の改善計画に対する取組み結果	取り組みの結果について記入すること
・全員のご利用者様の「以前の暮らし方」を10個以上上げることはできていない。 ・個別申し送りについてはしっかりと確認しているしケアに反映できていると思う。 ・カンファレンスで問題点を見つけ出し必要なケアに繋いでいる。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	4	2	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	6	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	2	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	5	1	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	6	2	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティング以外でも利用者様の变化など申し送りはできている。 ・申し送りは朝の朝礼の際にできている。 ・本人様のADLに合わせて対応変更できている。 ・個人別申し送りもだが各記録の確認を確実にしている。 ・日々の体調・食事形態・睡眠・排泄等の状況変化について職員間で情報共有できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・申し送り後の解決への対応がなかなか定まらない。 ・以前の暮らし方を10個以上確認できていない。 ・個人別申し送りの内容を把握できていない職員がいる。 ・変更後の申し送り内容が記入されていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き個別申し送りを各自がしっかりと確認しケアに反映していけるようにする。 ・フェイスシートやアセスメント表などや日常の会話からご利用者様の自宅での生活を深堀してケアに繋げることができる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	2	3	3	8

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源について管理者が説明をするだけでなく、各職員も情報収集を行う。</li> <li>・月末評価を次のケアに繋げられるようしっかりとアプローチしていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>取り組みの結果について記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源にある程度理解したメディア等により情報を得ることはできるがコロナウイルスの影響により地域資源を活用するに至っていない。</li> <li>・十分に説明できていない。</li> </ul> <p>地域資源について理解している。職員が少なく情報収集が行えていない。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	2	1	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	3	2	2	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	2	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	2	4	8

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の事業所と連携したりご家族様に聞いたりして事業所が直接接していない時間の様子の把握に努めている。</li> <li>・連絡ノートを活用や家族様に会った時にどのような暮らしをされていたか?など必要な際に確認するようにしている。</li> <li>・家族様と連絡を取る際に様子や状態を報告している。</li> </ul>
--------	---

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人様に必要な地域資源・民生委員当把握できていない。</li> <li>・地域資源の活用情報収集ができていない。</li> <li>・コロナ禍の影響もあり地域行事への参加もなく関わりを持ってない。</li> <li>・地域資源の活用について理解・活用とも不十分である。</li> </ul>
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源について管理者が説明をするだけでなく、各職員も情報収集を行い活用ができるものは提案することができる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	2	4	2	8

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源について管理者が説明をするだけでなく、各職員も情報収集を行う。</li> <li>・月末評価を次のケアに繋げられるようしっかりとアプローチしていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>取り組みの結果について記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において地域資源を利用するに至っていない。</li> <li>・日常業務で余裕がなく情報収集できなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	2	2	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4	1	1	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	6	1	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7	0	0	8

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟な支援をしようとしている。</li> <li>・ニーズに応じて適切で柔軟な対応ができている。</li> <li>・ご利用者様の変化に気づいたら申し送りできている。</li> <li>・寝たきりにならないよう離床促進や外部事業者を活用し歩行訓練やマッサージ等の機能訓練も充実していると思う。</li> </ul>
--------	---

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>夜勤者が足りず連泊の対応が取れない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の活用や参加ができていない。</li> <li>・コロナの影響で地域とのかかわりが隔絶されている。</li> </ul>
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他事業所との連携をする中でしっかりと情報共有を行い、他の職員へ周知をすることができる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月

6. 連携・協働

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	1	4	8

前回の改善計画	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業所行事には継続して地域住民の皆様にも少しでも来て頂くようお知らせする。</li><li>・管理者やケアマネだけでなく、各職員も勉強会や研修に参加して他事業所との関りの機会を設ける。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	取り組みの結果について記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ禍により交流行事も中止せざるおえないし勉強会等も参加できにくい環境にある。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	3	3	2	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	3	4	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	1	3	4	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	2	5	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・医療機関や外部事業者との連携はとれている。</li><li>・例年であれば地域交流イベントやこども園との交流行事等でチラシを配布したり来所してもらっているが、今年はそれらの行事がコロナ禍により全くできていない。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ禍の影響により研修や勉強会が中止になった。</li><li>・行事も地域の方を呼ぶことができなかった。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・外部研修へ参加することにより職員単位での情報交換の機会を設ける。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月

7. 運営

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	2	3	8

前回の改善計画	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の方々と接する機会には挨拶をしっかりと、事業所の職員であることを知ってもらう。</li><li>・地域で必要とされる拠点となるよう、(事業所を多くの方に知って頂けるよう)サロンや他の行事に参加していく。</li><li>・地域で必要とされる拠点となるようサロンや他の行事に参加し事業所を多くの方に知って頂く</li><li>・ご家族様から何でも話してもらえ、ご意見を頂けるような関係の構築を目指す。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	取り組みの結果について記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の方々に接する機会があるときはしっかりと挨拶や会話をさせていただいている。</li><li>・行事への参加等についてはコロナ禍により中止している。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	3	2	1	2	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	2	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	2	3	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	2	4	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の方へのあいさつはできている。</li><li>・利用者様からの要望・家族様から出た苦情に対応できるよう申し送り共有するようになった。</li><li>・身体拘束や虐待につながるような行動はしていない。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域行事への参加ができていない。</li><li>・自分自ら積極的に行動ができなかった。</li><li>・深いところまで勉強できていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の方への挨拶やコミュニケーションは継続し事業所の雰囲気を知っていただく。</li><li>・ご家族様から何でも話してもらえ、ご意見を頂けるような関係の構築を目指す。</li></ul>



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	2	2	4	8

前回の改善計画	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・介護福祉士未取得者は取得に向けた研修に参加する。</li><li>・管理者以外の職員も地域連絡会に参加できるような体制づくりを行う。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	取り組みの結果について記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修に参加できていない。</li><li>・体制作りもできていない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	3	2	3	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	1	4	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	0	6	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	0	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・興味のある研修には参加できている。</li><li>・情報共有ができるようヒヤリハット・事故報告書は気づいたら出している。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ禍の影響により取り組めていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・外部研修への自ら進んで参加を促し知識の吸収をすることができる。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月

9. 人権・プライバシー

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	3	1	8

前回の改善計画	
・ 成年後見人制度について理解が深められるよう研修に入れる。 ・ 虐待に繋がるような声かけやケアをしないよう職員同士で確認し合いながらケアにあたる	
前回の改善計画に対する取組み結果	取り組みの結果について記入すること
・ 研修を受けれていない。 ・ 虐待防止を常に心がけてケアにあたっている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	3	0	0	8
②	虐待は行われていない	4	4	0	0	8
③	プライバシーが守られている	3	5	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	5	2	0	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	4	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 職場内研修には参加できているが、今年は中止が続いている。 ・ 地域連絡会に参加したことはあるが、常時の参加は難しい。 ・ リスクマネジメントには取り組んでいるし、事故が発生しそうな場面を予測しながら仕事をしている。 ・	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 予測を超えた範囲で事故が起きることがある。 ・ 家庭の事情もあり常時の参加はできない。 ・ スピーチロックは多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ 虐待に繋がるような声かけやケアをしないよう職員同士で確認し合いながらケアにあたる ・ ご利用者様の生活のリズムに合わせケアを行う。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ヨシケンコーポレーション	代表者	代表取締役 河本 英樹	法人・ 事業所 の特徴	グループホームいいい・デイサービスいいい 小規模多機能ホームいいい・住宅型有料老人ホームいいい 法人理念：「3つの心」 初心を忘れない・素直な心・思いやりの心 小規模多機能ホームいいい理念： なじみの生活をいつまでも。ともに出来ることを支えあい歩みます。
事業所名	小規模多機能ホーム いいい	管理者	泉田 新吾		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	1人	9人	1人	1人	0人	3人	0人	17人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が運営推進会議に交代で参加できるようにしていく。</li> <li>日々の業務の中で改善計画が行えているか点検を行いながら運営を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当日の勤務者のみしか参加していない。</li> <li>コロナ禍でできないことが多くあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の中で検討が難しいこともあるかもしれないが、新しい発想で各スタッフの連携・地域との連携も出てくればよいように思う。</li> <li>分かり易い表現で具体的な改善計画になっていると思う。</li> <li>勤務交代の時に引継ぎ事項の入念な確認を実施しているのを見かけたが入居者及び家族にとってはありがたい。当然の行為だが念密にやっている。今後も継続してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善計画が着実に実施できるよう定期的に確認を行う。</li> </ul>
B. 事業所の しつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が来訪して下さる方に積極的に気持ちの良い挨拶ができるようにする。</li> <li>玄関まわりホーム内の清潔を保ち、ご利用者様やご家族・地域の方が入りやすい雰囲気づくりに努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶をするようには心がけたが、全員出来たかという疑問に思う。</li> <li>コロナ禍において来訪される方が少なかったが、玄関に季節の飾りを行ったりして雰囲気づくりには務めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人相手のしつらえ、環境の死エビは人的にも物質的に手間のかかるものだと思うが、自分の子供に手をかけるように入居者にも心配りをしてもらいたい。</li> <li>コロナ禍の中で大変化とは思いますが他機関や他施設での情報を仕入れながら検討すると思う。</li> <li>事業所内はい心地いい環境になっていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>玄関まわりホーム内の清潔を保ち、ご利用者様やご家族・地域の方が入りやすい雰囲気づくりに努める。</li> </ul>

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域サロンでも積極的に声を出し事業所の名前を知って頂けるようにする。</li> <li>・新たなイベントにも参加できるように継続して情報収集を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域サロンも参加できなかった。</li> <li>・地域のイベントにもコロナ禍で参加することができなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に密着した活動を実施して笑顔を絶やさないように頑張っしてほしい。</li> <li>・今年度は新型コロナの影響で地域との交流が難しい状況だが、今後も積極的に地域との交流に取り組み地域に頼りにされる事業所になってほしい。</li> <li>・新型コロナの動向・地域や行政の対応状況にアンテナを張って少しずつでも関りをもてるように心がけるといいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事の情報収集を継続して行う。</li> <li>・地域サロンにも継続して参加会場に居られる方々に積極的に声をかけて事業所の存在を知っていただく。</li> </ul>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者様の住まわれている地域に出向き地域との関りを把握できるように努める。</li> <li>・ご家族様との日々の会話からご利用者様の日々の生活や地域での様子を聞けるような関係作りに努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に出向いてというのはできなかったが、ご家族から話を聞いたり、ご本人から話を聞いたり自宅での環境を知る努力はできたのではなかとと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話などできる事は考えられているように思う。コロナ収束には時間がかかるように思うので他の方法も考えてみるように思う。</li> <li>・新型コロナ禍以前においても定期的な外出行事（果物狩りとか季節ごとの花を見に行くなど）されていたのでしょうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族様との日々の会話からご利用者様の日々の生活や地域での様子を聞けるような関係作りに努める。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族様にも参加して頂けるようお声がけを行う。</li> <li>町内会役員の方々にもご参加頂けるよう継続してお声掛けを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でご家族や地域の方に参加していただくことができなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の事業所では会議の中で事故報告やヒヤリハット報告をしているところもある。事業所にとっては負の部分かもしれないが、報告することで開かれた事業所として認識されるのではないかと今後検討してみてもどうだろうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族に事業所の運営状況を知っていただくよう参加の声掛けを行う。</li> <li>・会議の内容を毎回変えて行う。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時期に合わせた防災訓練を行う。</li> <li>・町内の防災士や消防署署員の皆様などに参加いただき防災面でも地域との連携を構築できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の方を招いて訓練をすることができなかったが、事業所内ではしっかりと訓練をすることができた。</li> <li>・コロナが落ち着いたら外部の方々にも入っていただき訓練を行いたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員は大変だと思いが様々な訓練を積むことでいざという時に役立つと思うので頑張っほしい。</li> <li>・防災災害対策は事業所が一番の弱者でもろい気がする。車椅子が必要な人認知症の方を連れての非難は実際とは違うと思う。最大限力を発揮できる努力をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風水害への訓練も積極的に行い、いざという備えをしっかりと行う。</li> </ul>